



2022年9月14日

株式会社 阿波銀行

サンガリア商事株式会社の「SDGs 宣言書」策定について
～ お客さまのSDGs 達成への取組みを幅広くサポートします ～

阿波銀行（頭取 長岡奨、本店：徳島県徳島市）は、SDGs の達成に向けて取組む企業を積極的に支援するため、「あわぎん SDGs 対応度診断サービス」を取扱っています。今回、サンガリア商事株式会社（代表取締役 片岡 理、本社：高知県高知市）が、当サービスを通じ、「SDGs 宣言書」を策定されましたので、お知らせいたします。

SDGs や ESG への関心が高まるなか、経営課題の発見や新規事業の創出、企業イメージの向上に繋がることから、多くの企業が SDGs 経営に取組み始めています。

当行は、SDGs の達成に向け、企業の方々と一緒に取組む伴走支援を行っています。今後さらに、お客さまの SDGs 達成に向けた支援を通じて地域経済の発展や産業振興に貢献し、魅力ある持続可能な地域社会の実現に向けて取組んでまいります。

【企業概要】

企業名	サンガリア商事株式会社
所在地	高知県高知市一宮東町五丁目 10 番 6 号
代表者	片岡 理
業種	清涼飲料水販売業
設立	1982 年 5 月 1 日

○あわぎん SDGs 対応度診断サービス

当サービスは、SDGs の達成に向け取組む企業をサポートするため、①SDGs 対応度診断チェックシート（※）によるお客さまの取組状況の評価（評価レポート作成）、②現状認識（評価レポート）を踏まえ、お客さまとの対話による具体的な取組み内容（SDGs アプローチシート）の策定、③環境・社会・経済の3側面でのアプローチシートを基にした「SDGs 宣言書」の策定、をご提供するものです。

また、「SDGs 宣言書」策定後も、取組み内容の継続的なサポートや再評価等により、SDGs の達成に向けた実効性の高い取組み支援を行ってまいります。

※本サービスで使用するチェックシートは地域の課題等を盛り込み、SOMPO リスクマネジメント株式会社と当行が共同開発したものです。

SDGs宣言書

2022年9月14日



サンガリア商事株式会社 代表取締役 片岡 理

当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取組みを行ってまいります。

項目	テーマ	取組み内容	①取組みと②数値目標	SDGsのゴール	
環境・経済	省エネ・温室効果ガスの排出削減	CO2排出抑制のために、エネルギー使用量の把握に努め、さらなる省エネ・節電を推進します。	① LED化の推進		
			② 2025年度までに省エネ自販機の導入率90%以上（2021年時点80%）		
環境	感染症対策も含めたBCP作成による現事業の見直し	WITHコロナの時代に合った健康的で柔軟な働き方を実現し、いかなる災害や事故等の有事においても事業を復旧・継続できる体制を整えます。	① 事業継続計画（BCP）の策定		
			② 2023年1月までに策定		
社会	多様な人材が働きやすく、心身ともに健康であり続ける環境づくり	心身ともに健康で、働きがいをもって働けるよう、社員の健康維持に努めるとともに、持続可能な働き方の実現をサポートします。	① 社員の健康維持・定期的な健康診断		
			② 健康診断受診率100%の維持、継続		
社会・経済	各慈善団体への寄付	全ての人々が健やかに暮らせる社会の実現のため、相対的貧困や飢餓をなくす活動に取組みます。	① 慈善団体への寄付型自販機の設置増強		
			② 2030年までに総計50台を設置（2021年時点 21台）		

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

持続可能な開発目標（SDGs：Sustainable Development Goals）とは、2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っています。